

# どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

## 「すみだぶらり散策」

### 墨田区内循環バスに

乗って出かけよう

#### 「南部ルート」

墨田区内の循環バスには、3コースあり、昨年12月号は北西部ルート、今年2月号は北東部ルートを巡りました。今月は南部ルートを巡ってみました。

さて、南部ルートの案内を見ますと、鬼平を描き、高札をたよりにゆかりの地を訪ねるとあります。鬼平は池波正太郎の時代小説の主人公で、実在の人物である火付盗賊改方長官として活躍した長谷川平蔵を描いたものですが、今回は違う角度から南部ルートを紹介します。

錦糸町駅北口に⑧すみだトリフォニーホールがあります。平成7年(1997)に開館しました。大、小のホールとパイプオルガンを備えたコンサートホールです。今日も開場を待つ長い列が出来ていました。改め



て⑦錦糸町駅北口から乗車。北斎通りを進むとアルミの外観をした特徴的な建物が一段と目につきます。⑩すみだ北斎美術館です。どすこいかわら版の昨年2月号で取り上げています。今年1月にオープンしたばかりの⑫刀剣博物館や旧安田庭園を通り過ぎ、⑬国技館・水上バス乗り場で下車。江戸東京博物館は現在耐震工事で休館でした。国技館の脇を通り、両国駅へ出ました。旗を持つ添乗員の周りにすみだのマップを手にした観光客が賑やかです。

光景です。庭には大きな枝垂れ梅が可憐な白い花を咲かせていました。回向院は明暦3年(1657)に江戸で「振袖火事」の名で知られる大火があり、十万人以上の命が失われ、その死を弔う為に建立されました。回向院の裏手に回り、⑮江島杉山神社へ出ました。杉山和一が祀られています。幼くして失明した杉山和一が身を立てる為に鍼術を取得了し、「鍼治講習所」を開きました。鍼治療を5代將軍徳川綱吉に施し、後に総検校(当時の視覚障害者の組合「当道座」の長)に任ぜられました。

神社を出て歩を進めると、一之橋に着きました。この一之橋は赤穂義士が泉岳寺に引き上げる際に最初に渡った橋と言われています。その橋を渡り⑯吉良邸跡へ。旧本所松坂町(両国3丁目)に黒塗りの門となまこ塀に囲まれた吉良邸跡があります。毎年この地で「義士祭」、⑳丸囲み数字はバス停の「吉良祭」や「元禄市」がナンバーです。



賑やかに開催されます。次の目的地である⑳弥勒寺に向かうバス停を探しながらも、結局は歩いて辿り着きました。この弥勒寺には、江島杉山神社のところで登場した杉山和一総検校の墓があります。「はり塚」も建立されていました。門前にあり賑わった「茶店笹や」は、現在「そば屋」になっています。

元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

## 「中年子育て奮闘記」 その34 鈴谷 明 「お稽古事」

近所のお子さんたちを拝見していると、何らかのお稽古事に参加し始めているお宅が多いようで、ピアノレッスン、バレエ教室、書道教室、スイミングクラブ、サッカークラブなどが人気ようです。

私たちの娘は1歳半ごろから、近所のスイミングクラブの「ベビークース」に参加して、毎週土曜日に親子でプールに入っていました。このスイミングクラブは、競泳やシンクロナイズドスイミングで全国大会に出場する選手を育成するほどレベルが高いクラスがある一方で、地域の子供たちやお年寄りも気軽に参加できるクラスや自由参加の各種行事まで企画されていて、楽しみながら通える雰囲気クラブでした。残念ながら、その後の娘の興味は水泳よりもダンスに移ってしまったので、今では毎週月曜日の夕方に行われている、公民館でのキッズダンスクラブで、バレエの基礎練習に

参加しています。こちらも、地域の催し物に参加する形で発表会を行ったり、衣装もご家庭に負担が少ない形で、比較的安く子供たちも満足するようなものを先生が選んでくださったりと、親子共に参加しやすい雰囲気クラブです。

一方で、発表会の衣装や道具、指導なさっている先生への特別

な謝礼で一度に十数万円近いお金がかかってしまったというような話を耳にしたり、スポーツクラブからの帰り道におやつのおいしい食いを見咎められて、コーチと思いき若い男性に口汚くののしられていた小学生などの姿を目にしたりすると、「子供たちのお稽古事って何だろう？」と疑問に思ってしまう。

プロを目指すために幼い時から厳しい訓練を必要とするのな

らば、それはそれで、しっかりとした目標があった意味のあることだと思えます。でも、子供たちが勉強から離れて、興味があることに打ち込めることもお稽古事の大切な役割です。大人は熱くなり過ぎず、子供を見守ることに徹してはどうでしょうか。私自身も注意したいと思



<3月のおかず>

### 手軽にクッキング 89

## 「ししゃも南蛮」

<材料> 3人分 (1人分97kcal)

ししゃも	9本
片栗粉	少々
揚げ油	適宜
たれ	
しょう油	大さじ1
砂糖	大さじ1
酢	大さじ1
七味唐辛子	少々
玉ねぎ	1/2個
青しそ	少々



<作り方>

1. 青しそは千切りにする
2. 玉ねぎをスライスして水にさらす
3. ししゃもに片栗粉をつけて揚げる
4. 器に調味料を合わせ、電子レンジで10秒温め、砂糖を溶かす
5. 4のたれに七味を加えておく
6. 揚げたししゃもに5のたれをかける
7. 2の玉ねぎを絞り、皿に敷く
8. その上に6のししゃもを並べ、残ったたれもかける
9. 青しそを散らして飾る

\*ししゃも以外の魚や肉でも同じようにつくれます。お試し下さい。

(協力：食育支援部)

# 「お花見」

山内 きょう子

今年の冬の寒さは厳しいものであった。早く暖かくなならないかと思いつながら耐えていた。

3月になると、三寒四温といわれるように、暖かい日と寒い日が交互にやってきて春になって来る。そんな中、桜の開花予報が発表され、本格的に春の訪れを感じる事ができる。

桜が開花すると、なんとなく気分もウキウキ落ち着かなくなる。「二三日見ぬ間の桜かな」と言われるように桜の命は短い。早くお花見をしなければと気が焦るばかりだ。

日本人は桜が好き人が多い。桜を鑑賞してのお花見は平安時代に始まったようだ。

桜の名所では大勢の人が、花を愛でながら、花の下で莫大な敷き、ご馳走を食べ、酒を飲みながら宴会を楽しんでいる。

桜の名所は全国に数多くあるが、今年はこの桜を見に行くという目的を持って楽しんでいる。

東京都内が多いが、時には地方の桜を見に行くこともある。20年程前のゴールデンウィークに友人から旅行に誘われた。以前から行きたかった弘前公園の桜を見に行つたことがある。想像以上に素晴らしく感激したのを今でも思い出す。また、春先に地方に行くと、桜の時期にもう一度来たいと思うことがある。

都内にも桜の名所はたくさんある。私の家から徒歩圏内に、隅田川、大横川親水公園、錦糸公園がある。最近は一人でお花見を楽しむこともある。有名な「墨堤の桜」を、朝人出の少ない時間にゆっくりと見て歩く醍醐味は格別である。大横川親水公園はいつも通るところだが、桜の時期は特に楽しい。大横川は親水公園より下流は両岸に桜並木があり、いくつもの橋を渡つて下流に向う。ある時、花に誘われて歩いていて気が付いたら木場公園まで足を延ばしていた



こともあった。さて、今年のお花見は何処に行こうかな。隅田川、石神井川、目黒川、大横川、江戸川等、友人を誘つてお弁当を持って行こうと今から楽しみにしている。

## メルマガ希望者募集

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、住所・氏名・年齢をメールでお知らせください。件名にメルマガ希望と記入してください。

[tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)

原稿を募集しています。

どすこいかわら版では3面のエッセイにあなたの原稿を募集しています。

ぜひ、ご投稿ください。お待ちしております。

また、どすこいかわら版と一緒に作る方も募集しています。

編集作業に興味がある方は、てーねん・どすこい倶楽部情報紙部までご連絡下さい。

## 「シニア人材バンク

### 登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか？

# 26万人の平和メッセージ

## 平和メッセージ展

平成元年に「墨田区平和福祉都市づくり宣言」を行った墨田区では、東京大空襲のあった3月に毎年、平和祈念行事を開催しています。

今年も、皆さんからお寄せいただいた、平和への誓いと祈りが込められた折り鶴で制作した「平和のオブジェ」のお披露目をいたします。

また、区民のみなさまや、海老名香葉子さん、黒柳徹子さん、田原総一朗さん、ちばてつやさん、山田洋次さんなど著名人をはじめ、たくさんの方々からお寄せいただいた、平和への思いを詩や絵、文章などにつづった「平和メッセージ」の展示も行います。ぜひご来場ください。



### 【展示期間】

平成30年3月9日(金)～3月25日(日)  
午前8時半～午後9時

【会場】 区役所1階アトリウム

【テーマ】 平和が達成されるように～平成～

【費用】 無料

【申し込み】 当日直接会場へお越しください。

※平成30年2月15日第173号1面において、平成30年(2018)のところ、( )内の表記が(2017)になっていました。訂正させていただきます。

二月は韓国の平昌で冬季オリンピックが行われ、日本選手の手活躍で、冬季五輪過去最多のメダルを獲得しました。同じ場面を何回もテレビで見ても多いのではないのでしょうか。

編集後記



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課  
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20  
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部  
〒131-0044 東京都墨田区東向島1-17-8  
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578  
(受付時間：平日午前10時～午後4時)  
メール [tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)  
ホームページ <http://tehnendosukoiclub.jpn.org/>